

令和7年6月25日
北九州市都市ブランド創造局

報道機関各位

「おかえりなさい、ウェールズ」～国境を超えた絆と感動、再び～



感動の再来！

2019年ラグビーワールドカップで生まれた“友情”と“絆”が、再び北九州で息づく。

2025年7月5日に開催される「ラグビー日本代表 vs ウェールズ代表」のテストマッチに合わせ、ウェールズラグビー協会（WRU）とともに、スポーツを通じた交流プログラムを実施します。

2019年、世界中を沸かせたラグビーワールドカップ。その中でも、ウェールズ代表がキャンプを行った北九州市での交流は、約15,300人が詰めかけた公開練習や、市民による国歌・讃美歌の大合唱による歓迎など、日本中に感動を届けました。

「北九州は私たちの第二の故郷」と語るWRUのメンバーたちが再びこの地に戻り、地域の学生・市民・子どもたちと心を通わせます。スポーツを超えて育まれてきた友情のレガシーが、次世代に受け継がれる4日間が始まります。

ついては、本事業取材いただき、市内外に発信いただきますようお願いいたします。

記

1 交流プログラム日程

2025年7月2日（水）～2025年7月5日（土）

2 交流プログラム参加者（WRU メンバー）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| ① RHYS WILLIAMS（リース・ウィリアムズ） | 商業部門責任者 |
| ② SIWAN LILLICRAP（シワン・リリクラップ） | 女子パフォーマンス・パスイマネージャー兼コーチ |
| ③ ADAM TAYLOR（アダム・テイラー） | 競技・規制マネージャー |
| ④ LIAM SCOTT（リアム・スコット） | 平等・多様性・インクルージョン担当責任者 |
| ⑤ SIAN STATTON（シアン・スタットン） | マーケティング責任者 |

※詳細プロフィールは別添参照

3 交流プログラム詳細スケジュール

(1) 7月2日(水)

日時	内容	会場
09:00～10:40	学校交流 ※中学生企画	篠崎中学校
12:00～13:00	消防音楽隊コンサート観覧 ※ウェールズ国歌及び讃美歌演奏	リバーウォーク北九州
14:30～16:00	学校交流 ※カーディフ大学（ウェールズ）からの留学生 を含む大学生との英語中心の交流	北九州市立大学
19:00～20:00	文化体験 ※小倉祇園太鼓練習見学及び体験	小倉北区内

(2) 7月3日(木)

日時	内容	会場
10:00～11:00	学校交流 ※インクルーシブ交流	門司総合特別支援学校
11:35～14:35	学校交流 ※全校児童歓迎、給食、清掃、学年交流	大里柳小学校
18:00～19:00	トークイベント	JR 小倉駅 JAM 広場

(3) 7月4日(金)

日時	内容	会場
10:00～11:30	文化体験 ※お茶体験、小倉城観光	小倉城庭園、小倉城
11:45～12:00	市長表敬	北九州市役所5階
12:15～13:15	食文化体験 ※すし昼食	万両
13:50～15:25	学校交流 ※英語リーディングスクール	企救丘小学校
16:10～17:00	学校交流 ※合唱部、運動部交流	上津役中学校
18:00～19:00	ラグビークリニック ※市内ラグビースクール（中学生）	勝山公園大芝生広場

(4) 7月5日(土)

日時	内容	会場
10:00～11:30	一般向け交流イベント ※市内未経験者（就学前～小学生）	あさの汐風公園
11:30～12:00	ウェールズ国歌・讃美歌練習会	あさの汐風公園

取材ご希望の場合は、日時・取材内容等をお問合せ先の担当までお知らせください。関係者との調整等により一部規制がかかる場合がありますのであらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

都市ブランド創造局スポーツ振興課
担 当：大下（課長）、正岡（係長）
TEL：093-582-2411



ラグビーウェールズ交流プログラム2025 ウェールズラグビー協会 (WELSH RUGBY UNION) 北九州市来訪メンバー プロフィール



■ RHYS WILLIAMS (リース・ウィリアムズ) Head of Commercial (商業部門責任者)

- 選手としてカーディフRFCとカーディフ・ブルーズでプレーし、キャプテンも務める。
- ウェールズ代表選手として通算44の国際試合に出場し、2005年のシックスネ이션ズでは、チームの一員として全勝優勝を達成。
- 2019年ラグビーワールドカップに先立ち、過去3回行った北九州市との交流プログラムにもすべて参加。



■ SIWAN LILLICRAP (シワン・リリクラップ) Women's Performance Pathway Manager & Coach (女子パフォーマンス・パスウェイマネージャー兼コーチ)

- ウェールズ女子ラグビーチームの元キャプテンで、ウェールズ・スポーツ界の第一人者。
- 2016年に国際試合に初出場した後、複数のシックスネ이션ズや2021年のラグビーワールドカップでウェールズを率い、2022年引退までに51試合出場。
- スポーツ界の女性から熱烈な支持を受けており、そのリーダーシップ、コーチング、そしてウェールズラグビーの未来への貢献を通じて、次世代を牽引。



■ ADAM TAYLOR (アダム・テイラー) Competitions & Regulatory Manager (競技・規制マネージャー)

- スポーツジャーナリズムの学位を取得した後、報道機関でジャーナリストとして働き、2013年にWRU加入。
- WRU内で様々な役職を経験した後、現在、すべての国内リーグとカップ戦の日常業務を監督。
- 現在は、オールド・イルティディアンズRFCの1st XVのキャプテンを務めており、クラブで300試合以上に出場。



■ LIAM SCOTT (リアム・スコット) Competitions & Regulatory Manager (平等・多様性・インクルージョン担当責任者)

- 2011年にWRUへ加入し、様々な役職を経て、オスプレイズ地域の地域マネージャーや地域・ラグビーインクルージョンの責任者を務める。
- 現在は、WRUグループ内でのEDI戦略を監督し、プロクラブやその財団と協力して全国的にコミュニティインクルージョンプログラムを主導。



■ SIAN STATTON (シアン・スタットン) Head of Marketing (マーケティング責任者)

- 2018年にWRUへ加入し、シックスネ이션ズやラグビーワールドカップにおけるファンエンゲージメント、プリンシパリティ・スタジアムで開催されるすべてのイベントのプロモーションを担当。
- 地元のクラブでは、ボランティア活動として9歳以下の選手のコーチを行っており、楽しく誰もが参加できる草の根ラグビーを通じて次世代の選手を育成。

